

公 告

八揭示第 1 号

輸出入貨物の検査場所を指定する件

関税法第 69 条第 1 項の規定に基づき、八代税関支署管内における輸出入貨物の検査場所を下記のとおり指定する。

なお、本指定の発出に伴い、「八代税関支署管内における輸出入の検査場所を指定する公示」（平成 28 年 9 月 15 日公示）は廃止する。

平成 30 年 4 月 17 日

八代税関支署長 堂 下 孝 明

記

- 1 保税地域（八代港指定保税地域岸壁及び熊本港指定保税地域岸壁並びに三角港指定保税地域岸壁にけい留された本船及びはしけを含む。）
- 2 熊本空港出張所以外の税関官署構内（敷地を含む。）
- 3 熊本空港出張所の旅具検査場及び事務室（敷地を含む。）
- 4 熊本空港国際線ターミナルビル 1 階チェックインカウンター、同カウンター前（但し、八代税関支署熊本空港出張所長が必要と認め、その都度指定した場所に限る。）及び機内預託手荷物荷捌場並びに熊本空港国際線ターミナルビル 2 階保安検査場、出国待合室及び国際線搭乗ゲートからボーディングブリッジまでの区域
- 5 絶滅のおそれのある野生動植物の種の国際取引に関する条約附属書Ⅰ、附属書Ⅱ及び附属書Ⅲに掲げる種（日本国が留保を付しているものを除く。）の標本（同条約第 1 条（b）に規定する標本をいう。）に該当する輸入貨物の検査場所については、第 1 項に規定する保税地域（熊本空港出張所の管轄区域内に限る）及び第 4 項に規定する検査場所に限る。